
もう、辞めたい！

夢幻

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

もう、辞めたい！

【Nコード】

N2821T

【作者名】

夢幻

【あらすじ】

社長に振り回されかけてる人のお話です。

(前書き)

これぞ無茶苦茶！！！！！

ピンポン

「郵便です。」

「はいはい、ちょっと待っててくださいーい。」

「……………こねえ、いつまで待たせるつもりなんだ、

この人は、こんなに暑いのに……………」

「すいませーん、待たせてしまつて。」

本当にそのとおりだよ、いつまでかかっているんだ。

「あー、印鑑かサインをお願いします。」

「サインでもよろしいですか？」

「あつ、はい。」

「はい、どうぞ。」

「ありがとうございます！」

ふう、やっと仕事終わった、これからどうするか、ちょっとだけ
早めに終わったし何するかな。って携帯鳴ってるじゃん、マナーモ
ードにしているの忘れてた。

「はいつ、山中やまなかです。」

「山中！今すぐ会社に戻ってこい、仕事減るぞ！」

「は？何言つてんだ、突然、まさか会社潰れるのか！」

「そんなことあつてたまるか！緊急集会だ！」

「まじかつ！やべつ早く行かねーと！」

「さつき電話なんだつたんだ？」

「会社で緊急集会だよ、行かないと仕事無くなるって言われたし。」

「マジか、それ。」

「ああ、マジだ。って忘れてたあああああああああ！…！」

「忘れてたって何を？」

「自己紹介だよ、自己紹介！俺の名前は、あまみやれん雨宮蓮といい、隣のやつは気竜という名前だ、さあお前からも自己紹介しとけ。」

「誰にはなしてんだ、お前は、あと俺の名前気竜じゃないし、ふざけんな。俺の名前は山中護やまなかまもろっていうから。」

「そんなこと気にするな、もうすぐ着くぞ、何があると思う？」

「いや、人の質問を聞けよ、まあいいや。緊急集会だから、給料が減るとか、社員を減らすとかそういう話じゃねーの。」

「やっぱりそう思う？お、着いたぞ。」

「何でこの会社けっこう大きいのに社員少ないのかなあ？」

「それはあの社長が金をケチってるからだろ。ったく、あの野郎もっ少し社員増やしてもよくね、さすがに32人しか雇わないんだよ。」

「知るか、そんなこと自分で聞いてこいよ。まあ、もし聞いてたのなら俺は知らないからな。」

「それって俺ヤバくね、そんなことしたらクビじゃん、クビとか嫌だよ俺高校出て、なかなか仕事見つからなくて困ってダメもとで面接したらギリギリはいれたんだぞ。」

「だから？」

「お前は、鬼なのか、俺を殺す気なのか、なあ？」

「まさかお前がそんな反応するとは思わなかったわ、とりあえずすまん。」

「分かったから、早く降りて先にいってる、車止めてから行くから。」

「おう、分かったよ。」

「今回君たちを呼んだ理由は、この会社があさつてに設立10年目だから、記念パーティーを行おうと思ってる、参加は自由だが、参加しかつたやつは仕事減らすからな。」

「やっぱりこの人理不尽だ、他の人の気持ちなんか考えていねえ。」

3時間後

「や、やっと全部の仕事が終わった………だいぶ疲れた、配達場所多すぎるだろ。」

「本当だよ、一つ目の仕事でいきなり県外だなんて、ふざけてる、絶対にふざけてるだろ。」

「みんなで社長に文句言いに行こうぜ。」

「いや、やめておこう、そのあとどうなるかもわかりきったことだろ?」

「……………クビだな、俺等。」

「誰が俺もやると言った?」

「まさか俺だけやらせる気だったのか!」

「それならクビになるとか言わないだろ、お前もお前で馬鹿だな。」

「くそおおおおおおおおお!」

「うるさいっ!ここ車の中だぞ!黙れこの馬鹿が!」

「うう、はあ早く会社戻ろう?」

「そのつもりだ、早く車に乗れ、いつまで車の前で立ってるつもりだ?」

「わかった、わかったからもう何も言わないでくれ、頼む。」

「ははっ、わかったよ。」

次の日

「……………あの社長、時間どうりみんな来たのに定休日で会社あいてないってどういう事だよ。」

みんな呆れて帰ってったし、もう俺も帰ろう。

次の日

(後書き)

できればダメだしお願いします！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2821t/>

もう、辞めたい！

2011年7月17日03時10分発行